

2015 年 6 月 7 日 「真のお父様聖和千日記念礼拝」でのみ言 真のお母様

本日は、真のお母様のみ言視聴と石川教会長の「IPEC（国際平和教育院）奉献式」参加報告でした。今回の記事は、真のお母様のみ言を全文掲載しました。

＜「真のお父様聖和千日記念礼拝」での真のお母様のみ言＞

天の父母様に侍り、真のお父様の聖和千日を、このラスベガスに於いて行なえることができるようになって私たちは、とても幸福であります。全世界からこんにち、この瞬間を記憶するすべての祝福家庭の皆さん幸福ですか？ 私たちが相生きていながら、新しい家に引っ越すとき新しい家に適用するために時間がたくさん必要になる訳です。

そうすることによって、これが新しい私の家なのだなあと言う心を受ける訳です。こんにちお父様の聖和 1000 日特別期間を捧げながら天の父母様からお父様がこの瞬間をどれだけ待って準備されているか、そのようなことを考えてみたときがありますか？（その通りです。）

今まで蕩滅復帰摂理歴史を歩んでこられた全知全能である万能の王としていらっしゃらないといけない神様は孤独だった訳です。なぜならば愛する息子娘を失い国民の居ない所に王様がいることができるのでしょうか？ いますか？ いませんか？ 真のお父様の 1000 日を記念しながら皆さんが、霊界の先祖を解怨しなければいけません。お父様が言うのです。210 代まで先祖解怨しなさいとお父様が言われた訳です。それはどのような意味でしょうか？ 420 代までしなさい。天の父母様も真のお父様も今までの霊界は、墮落以後の 6000 年間の形成された霊界な訳です。彼らは、神様と何の関係もありません。み旨を知らない訳です。

しかし真の父母様によって祝福を受けた皆さんは摂理を知っていますか？ 知りませんか？ ならば皆さん自身、先祖たちを解怨祝福してあげ、善霊としてつくっていかねばいけないのです。それがこんにち皆さんの責任を果たさなくてはいけない、氏族メシヤの責任です。わかりますか？ それで霊界に環境圏を広げて行かなければいけません。天の父母様、真のお父様の国民が増えていかねばいけないということなのです。それを地上にいる皆さんたちが責任を果たすことによってのみ、お父様が全世界的に摂理歴史をもっと活発に進行することができるという話なのです。み旨を知らずに、また真の父母様を知らずに、70 億人類がいます。彼らにも人生の道、希望の道を開いていかねばいけないでしょう！

全世界的にネパールの地震、大変な惨事でした。またフィリピンにおいても、またアメリカも安全ですか？ 天変地異がたくさんある訳です。これをどのように收拾することができるのですか？ ただ私一人、私だけ楽が平福でいくように生きるような生活であれば、この地においてこの世の中が楽になると思いますか？ 神様の大きな夢をもたれ天地創造されて人間を通じて真の父母になろうとされた訳です。ところでその夢をアダム・エバが壊し

てしまいました。人類墮落歴史後 6000 年が流れて行きました。しかし天は捨てることが出来なかったのです。

はじめと終わりが同じであるために神様の人間救済の為の救援摂理は、あまりにも苦しい歳月でした。一人を立てて責任を果たすことができるまでどれだけ大変なのか分からないのです。個人から家庭・氏族・民族を探し求める時まで、天は 4000 年と言う期間が苦痛の歴史を送られながらその民族を通じてメシヤを送ってあげようと言われたのです。ところでどのようになったのですか？

メシヤは光を見ることができませんでした。十字架で亡くなりながら私はまた来る。ではもう一度来て何をするつもりですか？ 子羊の宴を開くと言われました。その話は、結婚するという話なのです。結婚しようとすれば、相対者がいなければいけないでしょう。それでキリスト教 2000 年の歴史は一人娘を探し求める摂理歴史であることを皆さんがしっかり知らなければいけません。皆さんは原理を通じて知っていますが天は、氏族また民族を通して責任を果たすことが出来なければ、その人たちをもう一度使うことはしません。私たちは聖書を通じてよく知っています。

そして蕩滅というものを必ず経なければいけないことも知っています。長い時間の間、天は、東方に東の国に大韓半島を準備して来られた訳です。キリスト教の 2000 年歴史がイタリア半島を中心としてヨーロッパ大陸、イギリス島国を通じてキリスト教文化を多く広めて来ました。その中でこのアメリカ大陸がその中の一つだった訳です。そうではないですか？ ならばこのアメリカ大陸が責任を果たそうとすればどのようにしなければいけませんか？ どのようにしなければいけませんか？

自分の国だけを考えるのではなく全体、為に生きる生活をしなければいけないということです。そうすることによって天運は、この国を祝福するのです。ところで、その道を行けずにいるのです。そのようなときに真のお父様がこのアメリカ大陸が責任を果たすことのできる国として建てるため 44 年あまり血と汗と涙を流されて来たのです。父母の前に皆さんが子女である訳ですけれども、どれだけ皆さんの生活が孝行息子娘の生活をして来ましたか？ 反省しなければいけません。

摂理歴史は、アメリカ大陸を中心として太平洋文明圏のアジアに帰って行きながら日本を島国、エバ国として定められ大韓半島、韓国を信仰の祖国、神様の祖国として、探し求めたてる摂理歴史は、あまりにも痛みの多い摂理歴史でした。第二次世界大戦の終了とともに開国開港 70 周年を迎え国連創立 70 周年を迎えるこの日、この年にどれだけ多くの人々が天の摂理を知っていますか？ 国連が創設されたことは、真のお父様一人息子を救う天の摂理であった訳です。その時お父様は、摂理歴史を始められながら、北に於いての摂理を始められた時でした。そうして共産党によって監獄に行くようになってしまいました。

興南の寡黙、その時に国連軍によって解放された訳です。国連 UN、第二次大戦直後にソ連、中国という巨大な共産国ですね。アメリカ一人が民主世界を代表している、その時でありました。摂理歴史でなければ UN 軍 16 ヶ国がその大韓半島に派遣することができません

でした。真のお父様、摂理歴史を完成、完結させなければ、神様が解放釈放せれることができないのです。

ですから天はソ連帝国の投票権をソ連が無くし、そして 16 ヶ国軍がその韓国動乱に参戦することができるようになったのです。ここで沢山の話をしたくはありません。しかしアメリカは最後まで責任を果たしてくれなければいけなかったのです。韓国を南北に分けてしまう結果となってしまいました。これは責任を果たさなければいけません。

天の摂理歴史は必ず勝利して行きます。ですから全世界の祝福家庭たちが、今から摂理歴史の本流の本流に乗って、堂々と世界に出て行かなければいけません。そのために真の父母様が来られたのです。真の父母様の摂理歴史によってのみ人類が生きることが出来るし、地球の未来も人類の未来も真の父母様によってだけ希望があるのです。わかりますか？

墮落以後多くの人類と国が形成されて来ましたが、この国たちがアメリカを代表として考えますか？ UNの国の話を多く聞きますか？ 自分たちの立場に於いてお互いにそれぞれ兄弟国となります。しかし中心の真の父母様だけが、すべての現実の難問題を解決することができる道がある事を肝に命じなければいけません。そしてこのアメリカが摂理の前に長子の国として責任を果たすようになる時人類が願い、そして神様が願う一つの世界人類一大家族、必ず成就されて行きます。

その日を縮める皆さんになることを皆さん決心、決意しますか？ 今、今日この瞬間、真のお父様が降臨され皆さんを喜んで見つめていらっしゃるが、また皆さんが責任を果たし必ず天の父母様を中心とした一つの世界を成して行くのにあたってそう邁進することをお願いします。(KMS より転載)